

## 業績の差はスピードの差と心得よう

「とにかく仕事は早くやること。その結果失敗してもすぐにリカバリーすればいい」「スピード」を企業の基本方針に掲げる、ある経営者の言葉です。

この経営者は社員が失敗を恐れて、スピードが遅くなることを避けるために、「失敗予算」を組んでいる程です。

経営者の多くはスピードにこだわります。せっかちな人が多いのです。

社員からすれば「何もそこまで」と思うでしょう。

**経営者がスピードを求めるのは、それが会社の業績を決めるからです。**

スピードの遅いのろまな企業は瞬く間に淘汰されることを、経営者は嫌というほど見てきています。

それは、流行に乗り遅れないとか、最先端の技術を取り入れるということではありません。

もちろん、それも大切ですが、経営者の求めるスピードは次元が異なります。

もっと根本的なこと、と言ってもいいかもしれません。

ここで言うスピードとは、2つの意味があります。

- ① **手を付ける、やり始めるタイミングの早さ、言われたら、気づいたら、思い立ったら“すぐに、やるということ。**
- ② **作業や物事を進める速さ  
何にしても時間をかけずにやる、所用時間を短くするということ。**

このどちらが欠けても、企業は生き残れません。

グズグズしてなかなか始めない、始めてもダラダラしてなかなか進まないような企業では、

たとえどんなに景気がよくても未来がないことは明らかです。

ところが多くの社員は、いつまでたっても安穩としています。

「急いではいますけど、人間の能力には限界があります」などと言って、一向に改善の様子がない。

この危機感の無さに経営者は苛立つのです。

ぼやぼやしているうちにライバル会社は一步先に進んでいる。

こうしている瞬間にも、自社が得られるはずだった利益がどんどん逃げていく。

その積み重ねが企業の死を意味するのです。

かくして今日も、日本中の会社で経営者の怒鳴り声が響くこととなります。

「グズグズするな、早くやれ」

## あなたが持っている「スキル」は？

次の問いに答えてください。

「あなたは何のプロですか？」

「あなたは何ができるのですか？」

「あなたにしかできないことは何ですか？」

さて、すぐにこたえられたでしょうか？

もしすぐに答えられないとしたら、日頃からあなたは、専門分野へのこだわりが無いのかもしれませんが。

しかし、今の時代、専門分野が不明確な人は、転職先が見つからないでしょう。もしリストラされたら、派遣社員どころか、パートタイマーとしてしか就職先が見つからないでしょう。

現在の企業は、「スペシャリスト」を求めています。

ある専門分野を極めた十分な経験と知識を求めているのです。

ただ優秀だとか上手だというのでは通用しないのではないのでしょうか。

あるハローワークで担当職員が「あなたは何ができますか？」と聞いたところ「はい、部長職ができます」と答えた人がいたそうです。

専門職に部長職も課長職もありません。それらの職種は「ゼネラリスト」です。幅広い知識は有しているかもしれませんが、専門分野の知識の深さが不足しているのです。

### プロ

1. 人間的成長を求め続ける
2. 自信と誇り
3. 常に明確な目標を指向
4. 他人の幸せに役立つ喜び
5. 可能性に挑戦し続ける
6. 思い信じ込むことができる
7. 自己訓練を習慣化
8. 時間を有効に習慣化
9. 成功し続ける
10. 自己投資を続ける
11. 使命を持つ
12. 出来る方法を考える
13. 自分のシナリオを書く

### アマ

1. 現状に甘える
2. ぐちっばい
3. 目標が漠然としている
4. 自分が傷つく事は回避する
5. 経験に生きる
6. 不信が先にある
7. 気まぐれ
8. 時間の観念がない
9. 失敗を恐れる
10. 享乐的資金優先
11. 途中で投げ出す
12. できない言い訳が口に出る
13. 他人のシナリオが気になる

今、誰でもできる仕事は、人件費単価が大幅に下落しています。失業率が5%近い時代になりました。誰でもできる仕事しかできない人には厳しい時代なのです。

「あなたは何のプロですか？」「あなたは何ができるのですか？」「あなたにしかできないことは何ですか？」ということが、一人ひとりに問われる時代です。

組織に寄りかかりみんな揃って赤信号をわたる時代は終わりました。みんなと同じだといって安心している人は、誰でもできる仕事をやっている可能性があるのです。

あなたはどうか？

## あなたの運はもっとよくなる! 浅見帆子著

## 【今日から悪口は言わない!と決める】

人の悪口を言うと運が悪くなる、とされているのはなぜでしょうか?

それは、他人のことを悪く言っているとき、その嫌な言葉を一番たくさん聞いているのは自分だからです。

他の人のことを言っているようで、実は自分自身にマイナスのエネルギーを浴びせ続けていることになるのです。

あの人は嫌な人だ、嫌われている、嫌な目に遭えばいい・・・みんな、自分に言っている言葉です。

あなたの意識は「この言葉は自分のことではなく、別の人のことを言っている」とは思ってくれません。

シンプルに、あなたが使っている言葉のとおり未来を引き寄せてしまいます。

ですから、他人の悪口を言えば言うほど自分の運は下がります。

人の批判をいつまでもしているとき、それは「自分はみんなに嫌われている最悪の人だ」というエネルギーを振りまいていることになるのです。

「人の批判や悪口はできるだけ言わないようにしよう」と思っている程度では変わりません。

あえて、「今日を境に、いっさい言わないことにする!」と決めてみてください。

ちょっとずつ減らすのではなく、一気に「0 (ゼロ)」にするのです。



社訓 「顧客のニーズ (要望) に応えよう」

基本方針 我が社は、顧客のニーズ (要望) に応え、技術と誠意をもって施工することで、  
顧客へ「安心」と「満足」を与え、地域に愛されながら、社会に貢献する。

心得 我々は、建築設備の「専門医」です。技術を磨き、点検調査を行い、お客様の財産の為に悪いところを直します。  
我々は、建築設備の「救急隊」です。お客様の要望に応え、緊急の場合は、夜討ち朝駆けで迅速に出動 (対応) します。  
我々は、建築設備の「コンサル」です。知識と誠意をもって「安全」「安心」「満足」をお客様に提案します



株式会社

太田電機工業所

阿久根店: 鹿児島県阿久根市港町65-4

TEL: 0996-73-2800 FAX: 0996-73-2024

出水店: 鹿児島県出水市大野原町304

TEL: 0996-63-1966 FAX: 0996-63-1965

E-mail: oota-i@po2.synapse.ne.jp

URL: <http://oota-denki.com>

